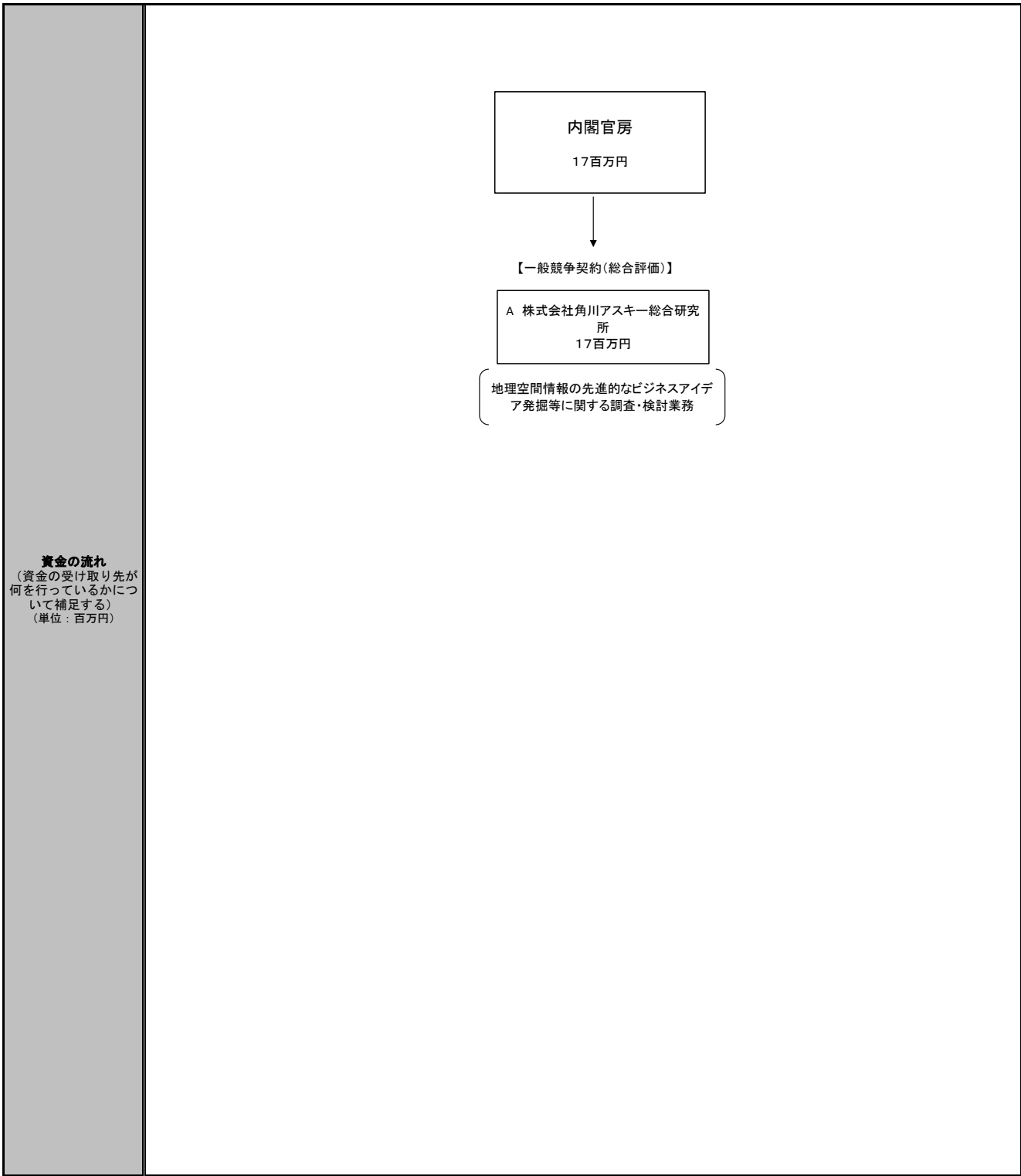


令和5年度行政事業レビューシート			( 内閣官房 )				
事業名	地理空間情報活用推進経費		担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地理空間情報活用推進室	参事官 矢吹 周平	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	地理空間情報活用推進基本法(平成19年5月30日 法律第63号)		関係する 計画、通知等	地理空間情報活用推進基本計画(令和4年3月18日閣議決定)			
政策	-		主要経費	その他の事項経費			
施策	-						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	地理空間情報活用推進基本計画に基づき、地理空間情報の高度な活用を社会実装するための前提となる産学官民の連携による共通基盤の構築や誰もが参加し活用できる環境の整備を進め、地理空間情報の円滑な流通・利活用の推進を図る。						
現状・課題 (5行程度以内)	第1期から第3期の地理空間情報活用推進基本計画を通じて、誰もがいつでもどこでも必要な地理空間情報を使うことができ、高度な分析に基づいた確かな情報を入手できる「地理空間情報高度活用社会(G空間社会)」の実現を目指してきたところ。第4期地理空間情報活用推進基本計画では、誰もがいつでもどこでも自分らしい生き方を享受できる社会の実現に向けて、防災、経済、生活など様々な分野における地理空間情報のポテンシャルを最大限に活用した多様なサービスの創出と官民連携による自律的・安定的かつ適切な提供の実現を目指し、(1)地理空間情報活用の新たな展開、(2)地理空間情報活用ビジネスの持続的発展パイラルの構築、(3)地理空間情報活用人材の育成、交流支援の3点を指針として各施策に取り組みすることとしている。						
事業概要 (5行程度以内)	第4期地理空間情報活用推進基本計画に基づき、国内外の情勢変化による経済影響・人々の行動様式の変容への対応等、地理空間情報の活用が期待される要素を整理し、ビジネスアイデアコンテストの実施等を通じて得られた最新の技術動向・地理空間情報の活用事例を調査するとともに、それによって得られた知見を活かして地理空間情報活用推進の年次計画となる「G空間行動プラン」を策定する。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	15	18	20	24
		執行額(G)	-	15	17	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	100%	94%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	100%	94%	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	内閣官房共通費		重要政策推進枠:6				
(目)	諸謝金	20				24	
	その他						
計(A)		20	24				

<b>活動内容①</b> (アクティビティ)		国内外の情勢変化による経済影響・人々の行動様式の変容への対応等、地理空間情報の活用が期待される要素を整理し、ビジネスアイデアコンテストの実施等を通じて得られた最新の技術動向・地理空間情報の活用事例等のG空間行動プランに反映すべき事項を調査・検討する。									
↓											
<b>活動目標及び活動実績</b> ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地理空間情報の円滑な流通・利活用の推進のための調査・検討の実施	調査・検討の実施件数	活動実績	件	-	1	1	-	-	
				当初見込み	件	-	1	1	1	-	
↓											
<b>成果目標①-1の 設定理由</b> (アウトプット からのつながり)		地理空間情報の円滑な流通・利活用の推進のための調査・検討の結果を踏まえてG空間行動プランを策定する。									
<b>成果目標及び成果実績</b> ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度		
		G空間行動プランを策定する	G空間行動プランの策定件数	成果実績	件	-	1	1	-		
				目標値	件	-	1	1	1		
				達成度	%	-	100	100	-		
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		地理空間情報の活用推進に関する行動計画(G空間行動プラン)									
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		G空間行動プランの策定により目標は達成されるため、その他の目標設定は困難である。									
<b>事業に関連する KPIが定められて いる関連決定 等</b>		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								
<b>事業所管部局による点検・改善</b>											
<b>点検結果</b>		アクティビティ1について、測定指標は順調に推移している。					目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)				
<b>改善の 方向性</b>		アクティビティ1について、目標年度に向けて引き続き取り組む。									

外部有識者の所見									
点検対象外									
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見									
現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。								
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実施に努める。								
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ								
	上記への対応状況								
	その他の指摘事項								
上記への対応状況									
備考									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成23年度									
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
平成28年度									
平成29年度									
平成30年度									
令和元年度									
令和2年度									
令和3年度	2021	官房	新21	0039					
令和4年度	2022	官房	21	0016					



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査・検討に係る人件費		15			
その他	消費税		2			
計			17	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社角川アスキー総合研究所	9010001067748	地理空間情報の先進的なビジネスアイデア発掘等に関する調査・検討業務	17	一般競争契約 (総合評価)	3	-	落札率については、予定価格が推奨される恐れがあることから非公表としている

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック